

仕事内容について紹介します

私たちは、薬剤師4人（常勤2名・非常勤2名）・薬剤助手1人で患者（利用者）さんに対して“薬”を通して関わっています。施設に長く入所して生活する利用者さんの日々の状況を把握するように努め、病棟にも足を運んでいます。薬剤がより安全に適正に使用されるように心がけて働いています。



① 処方内容の確認・調剤

体重・年齢・禁忌薬・併用薬確認
剤形・簡易懸濁等の検討・提案

② 薬剤適正使用の伝達

投与方法・投与速度等の表示や説明
安全使用手順書の作成・管理

③ 薬歴管理（20年以上のデータ蓄積）

薬歴入力・薬歴情報提供・持参薬鑑査

④ 薬物血中濃度解析

抗てんかん薬を中心に解析し、至適
投与量を提案。

形成 Dr.



⑤ 日々の利用者さんの体調確認

薬の効果や副作用・検査結果などの確認のため
朝から3病棟を巡回し、情報収集を実施。

⑥ 薬剤管理指導業務

ご家族（時に本人も一緒）にどんな薬を服用しているか、
服用してどんな状況かを説明。質問も受けています。

⑦ チーム医療への参加

形成外科・漢方の回診への同行や各種委員会に参加。

形成外科・漢方の専門医が定期的に診療されます。特に漢方等に興味がある方は、実際の診察・処方
選択等、学ぶことができます。

上手く訴える事が出来ない患者（利用者）さんの
安全な服薬をサポートすることは難しいことですが、
とてもやり甲斐のある仕事だと思います。
ぜひ一緒に働いてみませんか？

漢方 Dr.



社会福祉法人 幸生会

〒854-0121 長崎県諫早市有喜町 537 番地 2

電話番号：0957-28-3131

諫早療育センター



利用概要 定員：160 名（病床数 180 床）

利用対象者 幸生会 諫早療育センターは平成 24 年より前は重症心身障害児(者)施設（児童福祉法に基づく）でしたが、平成 24 年の法改正により医療型障害児入所施設（児童福祉法に基づく）および療養介護（障害者総合支援法に基づく）を提供する施設となり、引き続き運営されています。

「医療型障害児入所施設 諫早療育センター」が施設においてサービスを提供する主たる対象者は、「重症心身障害児」（重度の知的障害及び重度の肢体不自由が重複した児童）です。（18 歳未満）

障害福祉サービス事業「療養介護 諫早療育センター」が事業所において指定療養介護サービスを提供する主たる対象者は、「重症心身障害者（重度の知的障害及び重度の肢体不自由が重複した者）であって、障害支援区分が区分 5 以上の方」です。（18 歳以上）



《病棟ホール》



《行事風景》

❀ さくら保育園 ❀

諫早療育センターでは子供がいる職員のために院内保育園を設置しています。敷地内に併設されており、日曜日・祝日のみ利用できます。

固定児利用したい場合は、近隣で提携している「企業主導型保育事業所 うきうき保育園」を利用できるようになっています。

働いている先輩から一言

柳田 結華 2014 年 3 月入職

卒業後 2 年間調剤薬局に勤めてから、転職で諫早療育センターへ入職しました。その時は重症心身障害児者施設という施設があることも、そこで薬剤師が働いている事（施設薬剤師）も知りませんでしたので、初めは不安でいっぱいでした。

実際働き始めてみると、やはり戸惑うことが多かったです。利用者さんとの意思疎通は難しいことが多く、薬の効果や副作用が出ていないかを直接確認することは困難でした。また、てんかんをお持ちの利用者さんが多く、薬局では行っていなかった血中濃度解析を行うのも、初めは大変でした（今も難しいですが・・・）。

しかし、毎日利用者さんと接することで体調の変化が分かる様になったり、データ収集を行い副作用発現が無いか確認したりと、少しずつ利用者さんの為に薬剤師として出来ることが増えていきました。それがとても嬉しかったです。また、漢方専門医や形成外科医の回診に同行することが出来、他では出来ない勉強や経験が出来ていると感じています。

現在もなかなか上手くできないことも多いですが、薬局スタッフや他部署スタッフ、そして利用者さんに支えられて仕事を続けています。これからも利用者さんの生活を守り、自分も成長していけるように、頑張ろうと思います。

私もそうだったように、重症心身障害児者施設の事や施設薬剤師の事をご存じない方が多いと思います。この機会に知って頂き、興味を持ってもらえたら嬉しいです。質問などありましたら、気軽にお問い合わせくださいね。